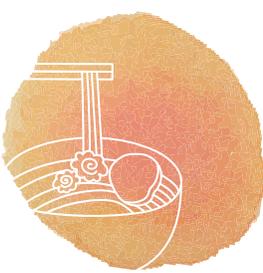
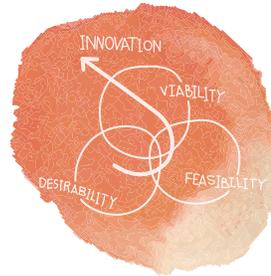


長岡市 × 長岡造形大学大学院 イノベーター育成プログラム2025



イノベーター育成プログラム(いのプロ)とは

いのプロは、地域おこし協力隊制度を活用し、長岡造形大学大学院でイノベーション教育を受けながら、長岡での起業的アクションや地域に根差した活動を通じて、ウェルビーイングの醸成や地域課題の解決等に挑戦し、未来をつくるイノベーターを目指すプログラムです。



応募資格

- ①～④の全ての条件を満たす者
- ①長岡造形大学大学院修士課程のイノベーションデザイン領域への入学を希望する者
- ②長岡市地域おこし協力隊の一員として活動を希望する者
- ③三大都市圏等に住民票がある者で長岡市による委嘱後に住民票を異動させて、長岡市内に居住できる者
- ④地方公務員法第16条の欠落事項に該当しない者



求める人物像

失敗を恐れず、何事にも前向きでいろいろなことにチャレンジし、老若男女を問わず積極的にコミュニケーションを取ることができる者。当事者の一人として、長岡の課題解決やウェルビーイングを追求することに意欲がある者。



処 遇

活動日数：週3日活動（大学院授業は除く）
活動時間：原則8時30分～17時15分（うち休憩1時間）
報酬：月額105,660円
任用形態：長岡市の会計年度任用職員
任用期間：委嘱日より毎年3月31日まで（1年毎に更新）
活動費：活動に必要な経費を予算の範囲内で支給



選考の流れ



※大学院入試については必ず「学生募集要項」をご確認ください。
※地域おこし協力隊員の前期募集で定員に達した場合は後期の募集は行いません。また、令和7年度の予算成立をもって実施となります。

研究と活動を行き来する挑戦的プログラム

このプロは、デザイン思考によって研究と活動を行き来する Design-based Learning (DBL) をもとに、大学院生と地域おこし協力隊員の二つの肩書きを持ちながら各自が取り組みたいことにチャレンジして、地域課題の解決を目指します。

地域おこし協力隊員として活動する

活動に向けた準備・基盤構築

長岡市内にて地域資源の発掘や地域住民との交流を通じて活動の基盤をつくる

地域活動や起業的アクションの試行

研究の成果をもとに、様々な活動にチャレンジしてその効果や意義を検証する

地域課題の解決に資する活動の実施

プログラム終了後を見据えるとともに、地域課題の解決に資する活動を実践する

大学院生として研究する

イノベーションデザイン研究

自身の活動の意義や成果を探究する

その他の専門科目

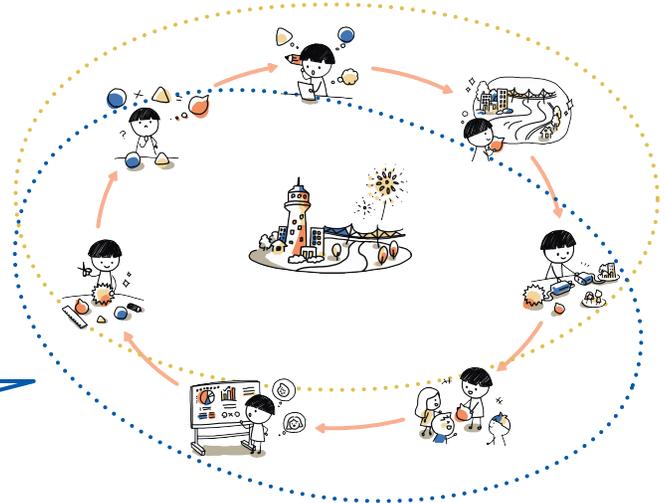
活動に必要なスキルや知見を習得する

地域特別プロジェクト演習

新しい価値を見出すための方法を学ぶ

起業演習

起業的アクションに必要なスキルを学ぶ



プログラムの特徴とサポート体制

このプロでは、実務経験が少ない者でもイノベーターとして地域で活躍できるように様々なサポートを行っています。



研究と活動で課題解決に挑戦

自身のやりたいことを研究と活動の二つのアプローチからチャレンジして地域課題の解決につなげます。



教員や先輩隊員等の伴走支援

大学教員や先輩隊員、市役所の担当課が一人ひとりの活動を円滑に進めるための助言やサポートを行います。



毎月のお給料や活動費を支給

月額 105,660 円のお給料と備品賃借料や消耗品等の活動経費を必要に応じて支給します。



活動拠点や設備等の利用

駅前に位置するミライエ長岡 5 階にある「イノベーションサロン」を活動拠点として利用できます。



いのプロ・大学院入試に関する問い合わせ先
長岡造形大学入試広報課
MAIL : nyushi@nagaoka-id.ac.jp

地域おこし協力隊に関する問い合わせ先
長岡市地方創生推進部政策企画課
MAIL : info@city.nagaoka.lg.jp